

## 【分科会の感想・吃音】

所属の地区	6. 吃音
静岡	○自然も取り入れた活動に魅力を感じました。○子どもの思いや考えを丁寧におさえた指導に感銘を受けました。幼児といえども1人の人間として向き合い丁寧な指導を心がけたいです。
磐周	・定例研で県内いろいろな先生の経験に触れるのでいい機会になっている。その子がどうなりたいか、伴走者としてこれからもより良い付き合い方を探っていきたい。・子どもが自分の伝えたいことを一生懸命伝えている姿が印象的で、感動した。そういう姿を大事にしてあげたい。・子どもの思いに寄り添って、興味関心に合わせて指導をしているのがよく伝わってきた。
浜松	こどもの思いに応えようという活動が素晴らしいと思いました。指導室を飛び出し、屋外で活動するために様々な準備をされていることと思います。それが成果となり素晴らしいと思いました。6年生送別会も素敵な発想だと思いました。節目節目に子供たちが活躍できる場を設けていて素晴らしいと思いました。
浜松	とても丁寧に目標・ねらいが組まれていると感じました。子どもが主体的にとってもいきいきとした活動を行っており、達成感や満足感を味わうことの出来る活動がとても工夫されていると感じました。ことばの教室での経験が今後の子ども達の良い財産になるだろうと思います。貴重な指導風景を見させていただきありがとうございました。
志太・榛原	よさや持ち味を引き出し、満足感・達成感を味わえる魅力的なグループ活動が、たくさん取り入れられていました。自己肯定感を十分に高めることができたと思います。このような指導を受けている子供たちは、とても幸せですね。素晴らしい実践発表が、大変参考になりました。今後の指導に生かしていきたいと思います。本当に、ありがとうございました。
浜松	吃音部会。連発でも言いたいことが言えているのならオッケーと聞き、本当にそうだなあと感じました。しゃべることを諦めないで欲しいです。
浜松	計画と事前の準備に驚きました。校外に出て活動することについて、学校や保護者にどのように許可を取られたか知りたいと思いました。卒業していく6年生にプレゼントを渡した場面では、直接今の思いを伝える姿に、涙が出てきました。その雰囲気を作られた先生に拍手です！
静岡	子どもの好きなこと見つけて寄り添う中で自己肯定感を高めることで、素直に気持ちを表現できる様子が伝わりました。紹介された冊子を幼児でも使わせていただいています。
磐周	自分は、これまで吃音の指導時、吃音について投げ掛けてきましたが、和泉先生は吃音のことに全く触れず、楽しい活動を通して子供のよいところを引き出し、話したくさせることでコミュニケーションをとることができるように自然になっていたのも、とても勉強になりました。動画では、吃音があっても一生懸命話している姿を聞いて、話し方より話の内容を聞きたいと思いました。4年生であれだけの思いをもつことができたのは、本人の成長もありますが、S君とじっくり向き合った和泉先生のかかわりが大きいと思います。S君は、吃音があったとしても、きっと人を信頼し困難を乗り越えていくことができると思います。ありがとうございました。
静岡	手厚いサポートの様子を見て、安心しました。
東部第3地区	対象の児童の良さを先生が認め、それを引き出すための授業の内容が考えられていることがすばらしかったです。子どもが生き生きと活動する様子が伝わってきました。
磐周	発達通級ですが、和泉先生の発表は大変勉強になりました。個人とグループ活動をどのように行っていたか、児童が自己肯定感を高め、仲間や先生とのかかわりのなかで自分から話したい、伝えたいと思うきっかけがすばらしかったです。和泉先生らしいダイナミックな活動を通し、お子さんがぐんぐん成長していく姿が豊富な資料から分かりやすくまとめられており、素晴らしかったです。本当にありがとうございました。
浜松	幼児ことばの教室のところに記入しました。
東部第2地区	様々な活動を通して、対象となったお子さんの成長が感じられ、素晴らしいと思いました。

浜松	和泉先生の吃音グループ活動と個別指導を両輪とした指導を見せていただき、大変勉強になりました。指導している一人一人に寄り添ってその子の持ち味を生かし、その子の芯の部分にアプローチしているように感じました。きっとその子は吃音があっても自分らしさを肯定しながら成長していくのだと思いました。私は、まだ経験が浅く、なかなかグループ活動に踏み込めていないので、今後先生の指導を参考にさせていただきながら、グループ活動やっていきたいと思います。丁寧な発表本当にありがとうございました。
浜松	和泉先生の熱心なご指導を参考にさせていただき、これからも子どもたちが自信をもって生きていく力を付けていきたいと思いました。ありがとうございました。
東部第1地区	和泉先生の発表については、児のやりたいことを受け止め、多少困難なことがあっても乗り越える工夫を一緒に考え、達成させていく様子は素晴らしいと思いました。また、グループ活動が当たり前のように行われていて、縦割りで刺激し合える環境が良い影響を与えていました。私は実際に行ったことはありません。指導日の調整や、校外へ出るための準備をどのように工夫されているのか教えていただきたいと思いました。分科会では、保護者対応、児へのアプローチの仕方、各教室の実情をお聞きすることができました。司会と記録を兼ねていただいた先生やスタッフの方、ありがとうございました。